

S
Suzuka

N
National

C
College

T
Technology

2004 企業の皆様へ

國立鈴鹿工業高等専門学校

高専から巣立つ、若き情熱たち



未来のエンジニアたちの育成を目指して

●エンジニアジェントルマンの育成

規律と礼儀とチームワークを重んずる尚武勉学の校風と、基礎理論と実技を重んずる5ヶ年一貫の知・徳・体三育の全人教育により、高度な科学技術と豊かな教養、健全な技術者精神を備えた信頼される逞しいエンジニアジェントルマンの育成を目指しています。

●国際交流でより幅広い活躍の場

アメリカオハイオ州立大学、カナダジョージアント技術大学との間で協定を結び、教員や学生の交流、研究協力や資料収集の協力を進めているほか、文部科学省・地方公共団体からの海外への短期派遣、アジアからの留学生の受け入れも行っています。

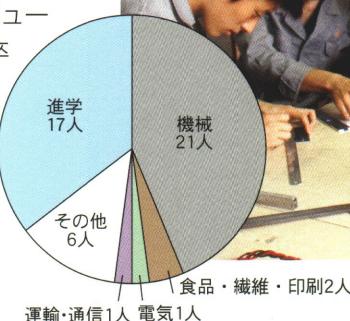
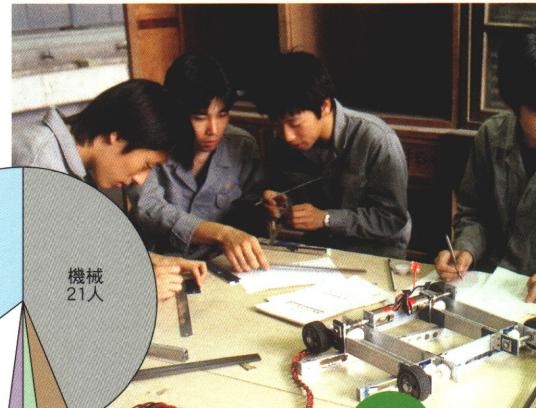
学科紹介

機械工学科

工業の基本、『モノづくり』を支える知識と技術。

機械工学科では、急速に高度情報化する社会の要請に応え、積極的にモノづくりに取り組む実践的エンジニアの育成にあたっています。本科では、構造強度・振動解析、機械設計法、精密加工法、流体・熱工学に加えて制御工学、メカトロニクス、情報工学等の分野を学び、さらにロボット、NC加工機の制御、CAD/CAM等のコンピュータ応用技術を含む実験科目や実習、設計製図科目を修得し、卒業後は、大学3年次編入や専攻科への進学の他、電機、自動車、精密機器などの製造企業や電力、石油、化学プラントなどに関連した企業あるいはコンピュータ情報サービスシステム関連企業などの幅広い分野で活躍しています。

■就職担当：学科主任 教授 打田 元美 ■TEL：0593-68-1773



平成15年度
学科卒業生
進路先分野

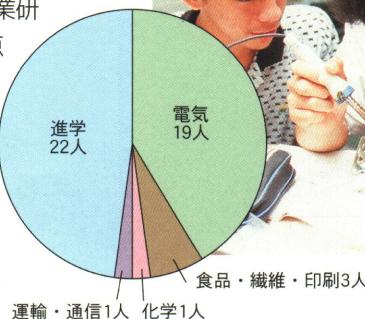
電気工学科

家電から人工衛星まで。幅広い分野がフィールドです。

電気工学科では、多様化・高度化した情報社会に対応できる、総合的かつ専門的知識を備えた、即戦力となる技術者の育成を目指しています。そのため、基礎的な専門科目とその応用分野であるパワーエレクトロニクス、制御工学、回路工学、物性工学、情報工学などの広い分野をマスターできる教育を実施し、工学実験、5年生での卒業研究等の履修により、創造性豊かな電気技術者の育成に重点を置いた教育を行っています。

なお、必要な単位を修得し、卒業後、必要な実務を経験することにより、第2種電気主任技術者の資格を得ることができるほか、本校は、第2級陸上無線技術士の予備試験免除認定校となっています。

■就職担当：学科主任 教授 北村 登 ■TEL：0593-68-1797



平成15年度
学科卒業生
進路先分野

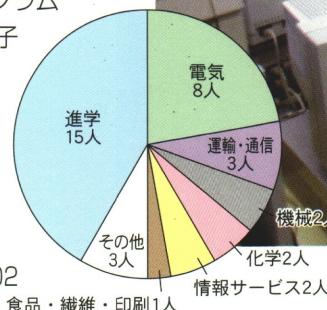
電子情報工学科

高度電子情報化社会を支える基盤技術を学ぶ。

電子情報工学科は、1989年に新設され、将来にわたって産業と社会の基盤を支えるエレクトロニクスとコンピュータに関する専門教育を行い、創造性と実践力を備えた、新しい時代を担うことのできる有能なエンジニアの育成を目指しています。

本科では、電気回路、電磁気学、電子工学、電子回路、プログラム設計、ソフトウェア工学、情報伝送工学、電子制御工学、電子材料工学、人工知能などに重点を置き、並行して創造力と実践力育成のための創造工学や工学実験を取り入れ、ハードウェアとソフトウェアの融合的教育や卒業研究などにより、理論的思考力と将来の技術開発への発展的応用能力を育成しています。

■就職担当：学科主任 教授 桑原 裕史 ■TEL：0593-68-1802



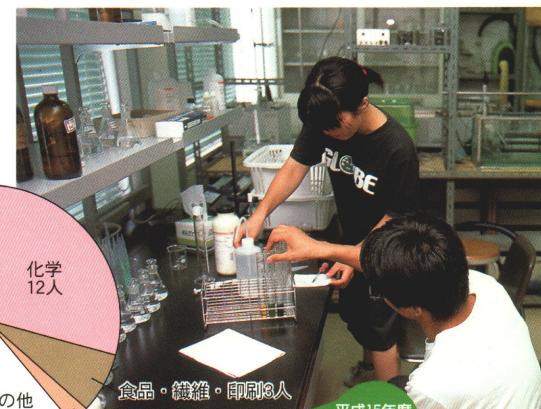
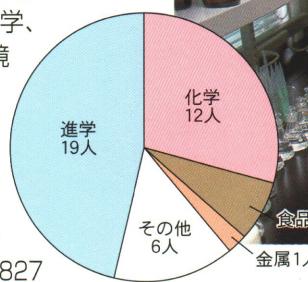
平成15年度
学科卒業生
進路先分野

生物応用化学科

最新の科学技術と環境保全を学び、未来の技術を模索する。

生物応用化学科は、最近の技術進歩に対応・推進できる技術者の育成を目標として、工業化学に精通した情報・新素材・環境等に対応できる創造性豊かな技術者を育成する「応用化学コース」と化学の基礎を十分に身につけ生物化学に精通した生物工学・情報・環境等に対応できる創造性豊かな技術者を育成する「生物化学コース」の2コース制を敷いている。無機・分析・有機・生物化学、物理化学、化学工学、有機工業化学、情報処理、環境科学等の共通必修科目に加えより高度な専門的知識と実践力・応用力の育成のため、「応用化学コース」では、高分子化学、精密合成化学、反応工学等、「生物化学コース」では微生物学、生物化学工学、遺伝子工学等を教授し、種々の実験実習を重点的に課している。

■就職担当：学科主任 教授 松田 正徳 ■TEL：0593-68-1827



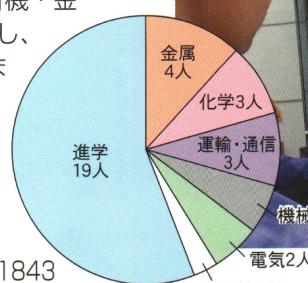
平成15年度
学科卒業生
進路先分野

材料工学科

あらゆる産業をサポートする『材料』の力を実践する。

材料工学科では、金属材料を中心に、セラミックス材料、プラスチック材料及び複合材料のほか、広く種々の特性を有する新素材を含めてこれら工業材料についての総合的かつ専門的知識を備えた「実践力」を有する技術者の育成にあたっています。結晶学、組織学、無機・有機化学などの基礎科目の上に、無機・有機・金属・機能材料といった材料に関する専門科目を履修し、更に強度学、プロセス、加工などの科目を学んでいます。卒業研究により、問題解決能力の育成を目指しています。その他、情報系・電気系・機械系の基礎領域を学び、幅広い知識・能力の涵養に努めています。

■就職担当：学科主任 教授 国枝 義彦 ■TEL：0593-68-1843



平成15年度
学科卒業生
進路先分野

専攻科紹介

さらに深く教育・研究を行うために

専攻科は、学校教育法の改正により、平成4年度から設置が認められました。本校専攻科は、電子機械工学専攻と応用物質工学専攻の2専攻を備えた高専専攻科の第2期校として平成5年度に開設され、今までに約180名の「学士」の学位を取得した有為の修了生を社会へ送り出してきました。

近年求められている高度な理論的研究能力をもつ人材の育成、応用技術の開発とその実用化、在来技術とその改善を実現する実践的技術者の養成に対応するため、本校専攻科では、高専5年間で培った実践的技術を駆使して、さらに深く教育・研究を行うことを目標としています。

また、絶え間ない教育システムの改善・向上をめざし、JABEE(日本技術者教育認定機構)認定申請教育プログラム「複合型生産システム工学」を構築しました。平成15年度に認定された場合には、平成16年度4月専攻科に入学と同時にこの認定プログラム履修生となります。

電子機械工学専攻

機械工学、電気工学、電子情報工学などの学科出身者を対象に、専門分野の知識と技術を発展的かつ体系的に教授し、研究を指導します。機械・生産システム、メカトロニクス、計測制御技術、エレクトロニクス、情報技術など生産に関する技術に対応でき、さらに関連工学分野への展開能力を有する創造的技術者を養成しています。

■就職担当:専攻主任 教授 花井 孝明 ■TEL:0593-68-1793

応用物質工学専攻

生物応用化学、材料工学などの学科出身者を対象に、専門分野の知識と技術を発展的かつ体系的に教授し、研究を指導します。ファインケミストリー、バイオテクノロジー、材料プロセッシング、リサイクル技術、および機能性新素材の開発などに対応でき、関連工学分野への展開能力を有する創造的技術者を養成しています。

■就職担当:専攻主任 教授 井上 哲雄 ■TEL:0593-68-1845

学士の学位取得

専攻科修了生は、大学評価・学位授与機構の審査を経て、大学評価・学位授与機構から大学と同様の「学士」の学位を取得することができます。

進路

専攻科修了後の進路は、就職と大学院への進学の大きく二つに分かれます。高専5年間で培われた実践的技術と専攻科の授業や特別研究で磨かれた研究開発能力は企業からも期待され、多くの求人をいただいている。今年も身に付けた知識・技術を社会で生かすべく意欲に溢れた若い技術者が貴社の求人を待っています。

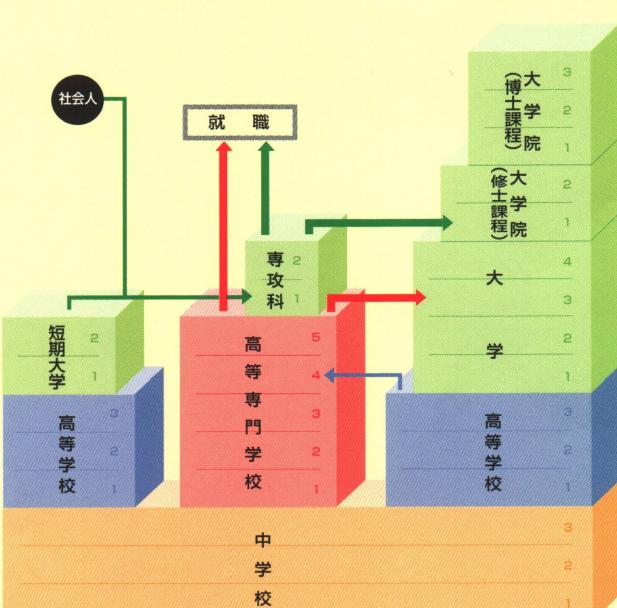


技術士への道

本専攻科ではより良い技術者教育を目指す取り組みをしておりますが、平成15年度にJABEE認定申請教育プログラム「複合型生産システム工学」が認定された場合には平成16年度専攻科修了と同時に技術士一次試験が免除される予定です。

学年暦

4月 1日	学年始・前期始
4月 1日 ~ 7日	春期休業
6月 7日 ~ 11日	前期中間試験
7月 21日 ~ 8月 31日	夏期休業
9月 21日 ~ 28日	前期期末試験
9月 30日	前期終
10月 4日	後期授業開始
12月 1日 ~ 7日	後期中間試験
12月 25日 ~ 1月 7日	冬季休業
2月 4日	卒業論文提出期限
2月 10日	卒業研究発表会
2月 22日 ~ 28日	学年末試験
3月 18日	卒業式・修了式
3月 20日 ~ 31日	学年末休業
3月 31日	学年終・後期終



ごあいさつ

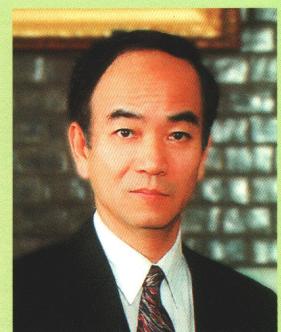
企業の皆様には、平素より本校の学科卒業生や専攻科修了生の就職等につき、多大なご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

本校は、「深く専門の学芸を教授し、職業に必要な能力を養成する」ことを目的として、昭和37年に創設され、42年の歴史と伝統のある、国立の高等教育機関であります。この間、科学技術の進展や産業構造の変化等に対応して教育研究体制の整備充実に取り組み、現在では、5年制の機械工学科、電気電子工学科、電子情報工学科、生物応用化学科及び材料工学科の5学科、並びに大学の学位を取得できる2年制の専攻科を設置しております。本年度から、独立行政法人国立高等専門学校機構が設置する学校となりますが、これを契機として、21世紀に活躍できる創造的な実践的技術者の養成に邁進するとともに、産業界や地域社会との連携協力を一層推進していきたいと考えております。

本校は、昨年度、日本技術者教育認定機構(JABEE)の技術者教育プログラムの認定を受けるべく、「複合型生産システム工学」プログラムを受審いたしました。認定を受けた場合には、国際的な技術者教育の事実上の標準としての教育プログラムにより、生産システムに関する工学基礎知識と、豊富な実験技術を身につけた国際的に活躍できる実践的技術者を養成することになります。

今後とも、社会経済の急激な構造改革をふまえ、教育課程、授業方法等の継続的な改善を図り、高度の実践的技術力を修得するとともに、自主性、独創性、技術者倫理を備えた学生の養成に教職員一丸となって取り組む所存であります。

企業の皆様におかれましては、私どもの人材養成に対する熱意と意欲をご理解賜り、本校の卒業生、修了生を採用して下さいますよう、お願い申し上げます。



校長 中根孝司

平成15年度 学科卒業生 就職先一覧

旭化成（株）
旭電器工業（株）
(株)イーテック
石川島播磨重工業（株）
(株)イナックス
内田鍛工（株）
(株)エクセディ
NTTコムウエア（株）
(株)NTTドコモ東海
大阪ガス（株）
小木曽工業（株）
オリンパス光学工業
オンキョウエレクトロニクス（株）
鐘淵化学工業（株）
カヤバ工業（株）
(株)きもと
京セラミタ（株）
独立行政法人国立印刷局
小島プレス工業（株）
J R貨物（株）
J R東海（株）
J R西日本（株）
JSR（株）
自衛隊
シャープ（株）
(株)JAL航空機整備成田
昭和四日市石油（株）

住友電装（株）
ソニーイーエムシーエス（株）一宮テック
ソニーイーエムシーエス（株）長野テック
ソニーイーエムシーエス（株）浜松テック
ソニーイーエムシーエス（株）美濃加茂テック
第一工業製薬（株）
ダイソウ工業（株）
(株)大同キャステイングス
大日本インキ工業（株）
中外医薬生産（株）
中部クノール食品（株）
中部国際空港施設サービス（株）
中部電力（株）
津マリンデザイン（株）
東洋インキ製造（株）
東レ（株）
(株)トーメー¹
トステム（株）
豊田合成（株）
トライス（株）
(株)中川製作所
日進工業（株）
日東電工（株）豊橋事業所
ニプロファーマ（株）
日本科学冶金（株）
日本車輪製造（株）
日本新聞インク（株）

日本たばこ産業（株）
ノリタケ伊勢電子（株）
パイオニア（株）川越事業所
パナソニックSSエンジニアリング（株）
(株)日立旭エレクトロニクス
広瀬テクノロジー（株）
富士ダイス（株）
プラザー工業（株）
本田技研工業（株）
(株)前川製作所
松下電工（株）津工場
マルホ（株）
三重県警
三重新生電子（株）
三重ゼロックス（株）
三菱電機ビルテクノサービス（株）
(株)ミヤケ
(株)ミルボン
ムラテック販売（株）
明治乳業（株）愛知工場
森永乳業（株）
矢崎総業（株）
(株)安栄
(株)吉野工業所滋賀工場
和光純薬工業（株）

平成15年度 専攻科卒業生 就職先一覧

旭電器工業（株）
(株)イーテック
伊藤忠テクノサイエンス（株）
オンキョウエレクトロニクス（株）
サンテクノ（株）
シャープ（株）

(株)ジャパンアウトソーシング
日本アイ・ビー・エム（株）
(株)フジキン
フタバ電子工業（株）
(株)フルパック
(株)本田エクスプレス

三浦工業（株）
ムラテックC・C・S（株）
(株)ユーワルエーベックス
理研産業（株）

平成17年3月卒業・修了予定者数一覧（平成16年2月現在）

機械工学科	電気工学科	電子情報工学科	生物応用化学科	材料工学科	計	電子機械工学専攻	応用物質工学専攻	計
45(2)<2>	40(2)<1>	44(14)<2>	41(19)<2>	43(13)	213(50)<7>	21(2)	10(3)	31(5)

*（）内は女子を、<　>内は留学生をそれぞれ内数で示す。

本校の位置図および交通機関



本校への交通機関

本校は、近鉄名古屋線白子駅の北西2.5kmのところに位置しています。
白子駅西口から三重交通バス平田町行・鈴鹿サーキット行に乗車約10分東旭ヶ丘3丁目で下車。徒歩約10分。

白子港

平成16年度 就職担当一覧

役職	担当教官	電話番号	FAX	E-Mail
機械工学科主任	教授 打田 元美	0593-68-1773	0593-68-1770	uchida@mech.suzuka-ct.ac.jp
電気電子工学科主任	教授 北村 登	0593-68-1797	0593-68-1790	kitamura@elec.suzuka-ct.ac.jp
電子情報工学科主任	教授 桑原 裕史	0593-68-1802	0593-68-1801	kuwabara@info.suzuka-ct.ac.jp
生物応用化学科主任	教授 松田 正徳	0593-68-1827	0593-68-1820	matsuda@chem.suzuka-ct.ac.jp
材料工学科主任	教授 国枝 義彦	0593-68-1843	0593-68-1841	kunieda@mse.suzuka-ct.ac.jp
電子機械工学専攻主任	教授 花井 孝明	0593-68-1793	0593-68-1790	hanai@elec.suzuka-ct.ac.jp
応用物質工学専攻主任	教授 井上 哲雄	0593-68-1845	0593-68-1841	inouet@mse.suzuka-ct.ac.jp

国立 鈴鹿工業高等専門学校

〒510-0294鈴鹿市白子町 学生課 学生係
TEL (0593) 68-1732 FAX (0593) 68-1738